



愛知三の丸クリニック だより

第30号

(2021年4月)

内科診療科・弁膜症外来のご案内

院長 飯田 将人



当クリニックは名古屋市役所と愛知県庁の東側の通りに面しています。

内科を中心に外科、眼科、皮膚科、歯科の診療を行っています。

院内は広く落ち着いた雰囲気です。

定期的に通院される方が多く、穏やかな日常です。

呼吸器内科

呼吸器内科が毎週火曜日(午後)と金曜日(午後)、第2・第4週の月曜日(午後)に診察しています。

慢性閉塞性肺疾患や気管支喘息の診療と、人間ドックや健康診断の胸部レントゲン異常にも対応しています。

胸部レントゲンで異常がある場合、胸部CTによる2次検査を行い、必要があれば他病院への紹介を行います。



循環器内科

循環器内科では、弁膜症と慢性心不全の外来を行っています。

坂道や階段で息の苦しくなる方(特にそのような年輩のご家族がいる方)、他の人と同じ速度で歩けない方などは心臓病や慢性肺疾患の可能性がります。

当クリニックは循環器と呼吸器の外来があり、慢性的な息苦しさにについて総合的に診察をしています。



心エコー

心不全については、三の丸クリニックだより第29号(2021年1月号)、弁膜症については、三の丸クリニックだより第30号(今月号)をご覧ください。

生活習慣病
運動不足に
注意を!!

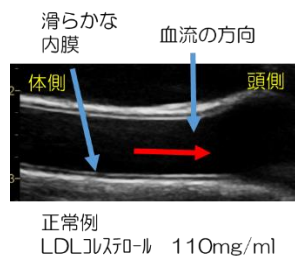


在宅勤務の普及や行動自粛の影響で運動不足の方が増えている印象です。高血圧、コレステロール異常、糖尿病など生活習慣病のある人、喫煙する人、飲酒の多い人は十分に気をつけてください。この頃、喫煙する人は減りましたが、食べ過ぎと運動不足から心臓病を起こす人が目立つようになりました。

血管脈波
血圧測定中に
脈波が記録されます

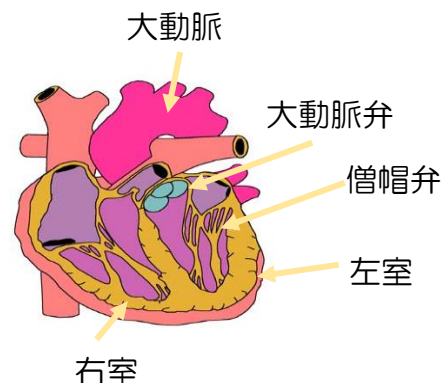


当クリニックでは生活習慣病の人が、ご自分の動脈硬化を把握して体質を改善するきっかけとなるように、簡単なスクリーニング検査を行っています。禁煙を希望される方には禁煙外来もあります。



弁膜症外来のお知らせ

- 高齢化とともに、高血圧、高コレステロール血症、喫煙者の方に弁膜症が増えています。
- 弁膜症とは心臓内の逆流防止弁の機能が低下して、血液が心臓内で逆流したり、流れにくくなったりする病気です。
- 頻度が多いのは、**僧帽弁閉鎖不全**、**大動脈弁閉鎖不全**、**大動脈弁狭窄症**または**硬化症**です。
(個々の解説をご覧ください)



無症状の場合が多く気が付かないことがほとんどですが、数年の経過で進行すると心不全や不整脈を起こします。階段や坂道で苦しい、他の人と同じペースで歩けない、日常生活で息苦しい、足がむくむなどの症状です。



診断は、聴診の心雑音か超音波(心エコー)で心臓内部を観察します。心電図は大きな異常がない場合が多いです。身近な看護師や医師に相談して心エコー検査を受けてください。早期に診断して、予防をすることが大切です。とくに65歳以上の高血圧、コレステロールが高い、喫煙者、骨粗鬆症の方は危険性があります。



当クリニックでは循環器内科が診療を担当しています。

治療は内服薬が基本ですが、進行した場合は手術やカテーテル治療を要することもあります。内科カテーテル治療では高齢の方でも全身麻酔をかけずに、弁の治療ができます。



内服



カテーテル治療



手術

僧帽弁閉鎖不全



心エコー画像



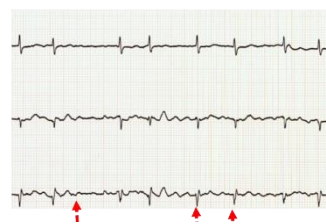
血液が逆流するカラーシグナル



僧帽弁は左室と左房の間にある逆流防止弁です。心臓が収縮して左室から大動脈(全身)へ血液を駆出する際に、左房に逆流しないように僧房弁は閉じます。

様々な病気で弁が変形すると図のように左室から左房へ血液が逆流します。次第に左房が拡大して、不整脈や心不全をおこしやすくなります。原因として、大きく3つあります。

心房細動の心電図波形



1.僧帽弁自体が変形する

弁が変形する原因は不明のことが多いです。

運動過剰の人にもよくみられます。



2.心臓病により左室が変形して弁の閉じが悪くなる

狭心症や心肥大などで心臓が大きくなるか、動きが不均一になると生じます。

多くは60歳以上ですが、50歳台でも、高血圧を放置した場合にはよくみられます。



3.心房細動や加齢で左房が大きくなり弁が閉じにくくなる

心房細動という不整脈が長期間続くと左房が拡大して僧帽弁が閉じにくくなります。

高齢人口の20%程度にみられるとされています。

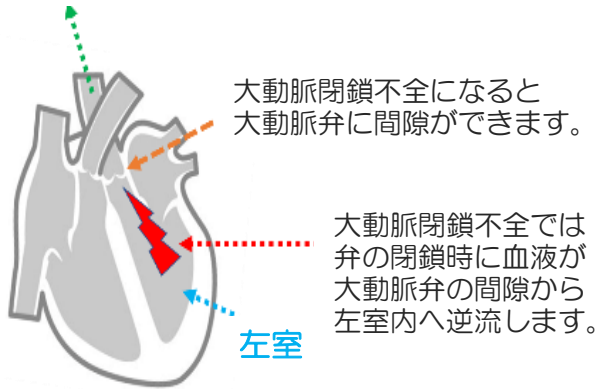
加齢や動脈硬化に伴い、心臓に負荷がかかると左房が拡大することが原因です。



軽症は無症状ですが、重症例では心不全をおこします。心不全には利尿薬や血管拡張薬を内服します。

大動脈弁閉鎖不全

正常では、大動脈弁が開放して左室から大動脈へ血液が駆出されると大動脈弁がすぐに閉じて逆流を防止します。



原因は

1. 動脈硬化などにより大動脈が拡張する
2. 脂質が沈着して弁が硬く変形する
3. 両者が合併している

血管や弁が錆びついている状態です。



図1 心エコー



重症の大動脈弁閉鎖不全
逆流(カラー)が幅広い

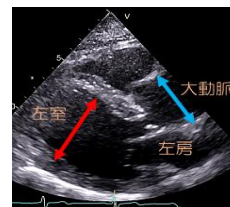


軽症の大動脈弁閉鎖不全
逆流(カラー)が幅狭い

ほとんど無症状のことが多いですが、不整脈や心不全を起こすことがあります。



図2 心エコー図
心臓内部の画像
赤色矢印は、心臓の内径
青色矢印は、大動脈の径
両方とも大動脈弁閉鎖不全では正常者に比べて内径が拡大しています。



大動脈弁閉鎖不全



正常

逆流が多くて心臓が拡大すると心不全を起こします。(図2)。通常はゆっくりと拡大して自覚が出にくいので定期的に心エコーで経過を見ていきます。

65歳以上の10-20%に存在するとされています。多くは高血圧と脂質異常の方にみられます。

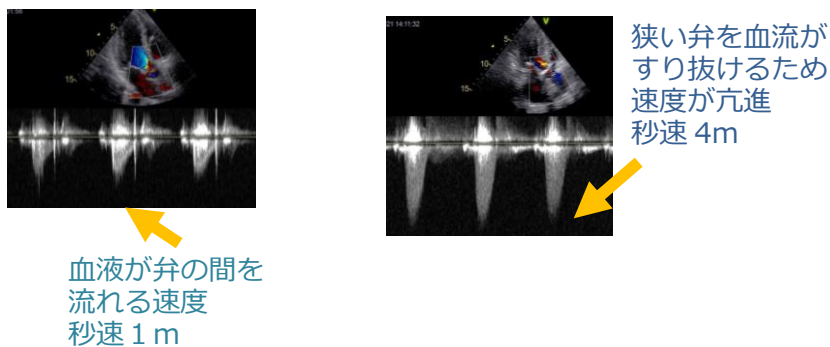
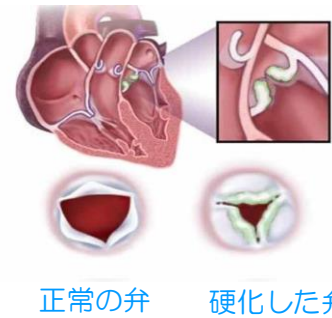


軽症では血圧や脂質の治療と過剰な負荷を避けるが治療の主体です。心不全症状がある場合は、血管拡張薬や利尿薬を内服することもあります。

大動脈弁狭窄症または硬化症

- 大動脈弁にコレステロールが沈着して弁が硬くなります。
- 腎臓病や骨粗鬆症を合併すること多いため、カルシウムの異常も原因の一つと考えられています。
- 弁が硬くなっているだけの場合は硬化症で、進行して弁が動かなくなると狭窄症です。
- 軽症の硬化症は高齢人口の20%前後にあるとされていますが、手術を要する重症例の狭窄症は2%程度です。

心エコー画像



弁が硬くなり動かなくなると心臓に血液が流れにくくなり、失神や心不全を起こします。数年の経過で少しずつ硬くなります。狭心症を合併していることがあります。



徐々に進行することが多いため、自覚に乏しく心雑音で気が付くことがあります。

軽症の間は血圧や脂質の管理、運動制限などで慎重に経過を見ていきます。



手術となるのは80歳前後が多く、(特殊な例を除くと)左の図の血流速度が4m/秒を越えた場合です。

狭窄した弁を人工弁に取り換える外科手術か、状態によっては内科のカテーテル治療で行います。



軽症例は自覚がありませんが、重症例では、手術せずに放置すると、重症心不全となり介護を要する状態になります。

愛知三の丸クリニックの診療科目と診療時間

【診療科目】 内科、外科、眼科、皮膚科、小児心療科、歯科・歯科口腔外科

【診療時間】 (都合により担当医師が変更となる場合があります。)

2021年4月1日現在

診療科目	時間	月	火	水	木	金
内科	午前	(血液) 杉崎 (循環器) 飯田	(内分泌) 川口 (循環器) 田中	(血液) 下川 (循環器) 飯田	(循環器) 石黒 (消化器) 岡田 (血液) 飯田	第2・4週 (内分泌) 浅井 <hr/> (血液) 緒方
	午後	第2・4週 (呼吸器) 中畑 <hr/> (血液) 緒方 (循環器) 飯田	(呼吸器) 前田 (血液) 緒方	(血液) 下川 (循環器) 飯田	(循環器) 松波 (血液) 杉崎	(呼吸器) 渡辺 (血液) 杉崎
外科	午前	—	—	—	鈴木	—
	午後	—	鈴木	—	—	—
眼科	午後	第1・3・5週 鶴田 第2・4週 小口	—	—	第1・3・5週 鶴田 第2・4週 小口	—
皮膚科	午後	—	—	—	第1・3週 池谷 第2・4週 植田 第5週 清水	—
小児心療科	午前	—	川村	—	小野	栗山
	午後	—	—	—	—	—
歯科 歯科口腔外科	午前	ふさやま 總山	總山	總山	總山	總山
	午後	—	—	—	—	—

【診療受付時間】

午前： 8時50分から11時00分まで

午後：12時50分から15時30分まで(眼科は15時00分までの受付です。)

※小児心療科は完全予約制となっております。

【その他】

休診日については、院内掲示もしくは当クリニックホームページでご確認ください。

URL：<https://www.sannomaru-hp.jp/>

- 医科の再診は、総合受付または電話(医科予約受付専用電話 **052-961-7012**)にて予約を受け付けます。
- 歯科の予約は、歯科受付窓口または電話(歯科予約受付専用電話 **052-950-0560**)にて予約を受け付けます。
- 各種健康診断・人間ドックのお問い合わせは、電話 **052-950-0500** にご連絡ください。

《外来よりお知らせ》

【花粉症について】（内科）

花粉等の影響による諸症状(鼻づまり、鼻水、目のかゆみ、くしゃみ、咳等)でお困りの方やご自身のアレルギー(アレルギーの原因物質)をお知りになりたい方は、当クリニックにお任せください。

医師による診察(医師の判断による血液検査等)を行い、必要に応じて内服薬、点鼻薬、点眼薬等を処方します。

【禁煙外来について】（内科）

当クリニックでは、毎週水曜日に、内科の下川医師の指導・管理の下に内服薬を用いた禁煙指導(禁煙外来)を行っています。

内服薬による禁煙をご希望の方は、お気軽にご来院ください。

【AGA(男性型脱毛症)について】（外科・皮膚科）

AGA(男性型脱毛症)による薄毛でお悩みの方は、外科(毎週火曜日の午後、木曜日の午前)及び皮膚科(毎週木曜日の午後)において、医師の診断の下に内服薬フィナステリド錠(プロペシア錠)の処方を行っています。

AGAは少しずつ進行しますので、できるだけお早目の受診をお勧めしています。

編集後記

愛知三の丸クリニックだよりの感想や取り上げてほしいテーマ等がありましたら下記メールアドレスにご連絡ください。今後の参考にさせていただきます。

E-mail

aichi-sannomaru-hp@oregano.ocn.ne.jp

愛知三の丸クリニック

住 所 名古屋市中区三の丸3-2-1
電 話 052-961-7011(代表)
052-961-7012(医科予約専用)
052-950-0560(歯科専用)
052-950-0500(健診専用)